



広報

かがみいし

2024

1

No. 755
福島県鏡石町



2024



あけまして
おめでとうございます



目次

第2回町議会定例会	… P 5
町づくり意見交換会について	… P 7
まちの話題	… P 8～9
くらしの情報	… P14～17

ねんがじょう、つくったよ！

鏡石保育所では、さくら組の皆さんが年賀状づくりに取り組みました。

お芋のはんこに好きなインクを塗って思い思いにつくった色とりどりの年賀状。今年も良い年になりますように。そんな想いが込められています。



まちの誇りと魅力づくり

鏡石町長

木賊正男

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様には、令和6年の新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、鏡石町健康福祉センター（ほがらかん）の開館、「牧場の朝」歌碑建立40周年のつどいの開催、東京かがみいし会設立40周年記念式典など新たな始まりと歴史が重なる記念すべき一年になりました。

さて、本年の町政運営につきましては、3年目を迎える「鏡石町第6次総合計画」を基本として、まちづくりの方向性をしっかりと捉え、新たなことへ更なる挑戦をしていきたいと考えており、町民の皆様が暮らし続けることができるまちづくりを進めてまいります。

特に、現在対応を求められているのが、持続可能な社会の実現と人口減少や空家対策でありますので、健康福祉センターを活用し、子育てや健康長寿の政策に積極的に取り組むと共に公共施設の集約化を進め、行政のスリム化に努めてまいります。空家対策については、空家対策推進条例の制定や市街化調整区域内で一定の条件を満たす集落には、一般住宅の建築を可能とする地区計画の導入を図るなど既存市街地の活性化に取り組んでまいります。

さらに、国が進める阿武隈川緊急治水対策プロジェクトにつきましては、これから本格的な遊水地整備が進むことから、高台移転を含めた住宅移転を支援し、大きな影響を受ける成田地区のコミュニティ維持に取り組んでまいります。

これら施策の視点は、鏡石町の誇りと魅力あふれる「鏡石」を創ることであり、「郷土愛」を育むまちづくりが大事ではないかと思えます。その資源が、唱歌「牧場の朝」に歌われた緑豊かな自然環境と優れた立地条件だと考えております。

町民が毎日を元気に過ごし、鏡石町を「マイタウン」と呼べるような安全で安心して暮らせる「誇りと自慢の鏡石町」を次の世代に創りつないでまいります。

結びに、町民各位並びに関係機関の皆様には、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、年頭のごあいさつといたします。



町民に身近な議会づくり

鏡石町議会議長 角田真美

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

また、日頃から町議会に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は、昨年5月8日より5類感染症に移行し、3年ぶりにマスク無しの日常生活が戻りましたが、多くの感染対策の効果は、未だに完遂しない状況にあります。

こうした中、昨年は、わが町にとって記念すべき年となりました。10月には、鏡石町健康福祉センター「ほがらかん」が開館し、錦秋のなか鏡石町立第一小学校と第二小学校の創立150周年記念式典が、それぞれ盛大に開催されました。11月には、東京かがみいし会総会・設立40周年記念式典が、東京都港区白金台の「八芳園」で開催され、次の50周年に向けて会員相互の結束を誓い合いました。

かごしま国体においては、陸上競技少年男子B3000メートルで、増子陽太選手（学法石川高校1年）が、高校1年歴代2位の好記録で見事優勝を果たし、ウエイトリフティング女子59kg級では、遠藤梨李選手（東京国際大学4年）が2年連続で2位となる素晴らしい成績を収めました。わが町出身の若者が大活躍し、町民に勇気と感動を与えてくれたことは、記憶に新しいところです。

令和6年も、鏡石町にとって明るい話題が続くことを、大いに期待するものであります。

鏡石町議会におきましては、昨年8月に改選が行われ、6名の新しい議員が加わり新体制でスタートしました。人口減少や少子化対策、農業・商工業の後継者対策、成田遊水地整備など山積している課題解決のため、全議員決意を新たにしています。町民の皆様は、議会の活動をより身近に感じていただくために、地方政治の環境づくりにも取り組んでまいります。一層のご理解とご協力をお願いし、忌憚のないご意見とご叱声をお聞かせ頂ければ幸いに存じます。

結びに、町民の皆様のご健康とご多幸を祈念し、年頭のごあいさつといたします。

町議会定例会

議案など17件を議決



第2回町議会定例会が12月13日(水)から19日(火)までの7日間で開催され、議案など17件が議決されました。ここでは、今回の議会で議決された主な内容をご紹介します。

低所得世帯支援、障がい者自立支援など予算増額

一般会計補正予算については、2億4067万6千円が増額され、歳入歳出予算の総額はそれぞれ69億9569万5千円となりました。

主な補正の内容は、対象世帯1世帯当たり7万円を一括支給する低所得世帯支援価格高騰重点支援追加給付事業に7918万円、障がい者自立支援事業に4273万円、借入池浚渫工事施工中の隣接ハウスで作物を栽培している農家への補償金として1320万円、プレミアム付き商品券発行事業として2300万円、地域密着型介護サービス給付など介護サービスの給付費が5351万円の増などとなっています。

また、空家等対策の推進に関する条例などの議案が可決されました。

町長説明要旨

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが、2類から5類に移行されて半年が経過しました。コロナ禍前の日常を取り戻しつつあるものの、依然として感染力が強く、収束に至っていない状況にあります。

また、インフルエンザが現在猛威をふるっており、同時流行の可能性があるため、適切な感染防止対策に努めていただくよう周知していきます。

今年度の主要事業の執行状況については、今年で設立40周年を迎えた東京かがみいし会の記念式典を株式会社八芳園で11月25日に開催しました。

さらに、12月3日には健康福祉センター開館記念事業として「牧場の朝」歌碑建立40周年のつどいを開催しました。

また、新型コロナウイルスワクチン接種事業につきましては、10月から

初回接種が完了している生後6か月以上のすべての年齢の方を対象に、令和5年秋開始接種として集団接種及び個別接種を実施しております。

駅東第1土地区画整理事業では、第3工区の保留地10箇所の販売の募集を行い、一般販売8区画については、全てを売却する運びとなりました。

緊急浚渫推進事業の借入池浚渫工事については、順調に施工中であります。池を落水しての工事となることから、隣接の農業用ハウスで作物を栽培している方へ栽培の休止をお願いしており、その分の補償金の補正を計上しています。

空家対策事業では、空家等対策計画のもと、空家等所有者への支援や、緊急安全措置等の対策を関係課・機関と連携し進めていきます。



加藤さんと佐藤さんに合わせて「牧場の朝」を歌う参加者

美しい歌声を披露した加藤美帆さん(右)と佐藤慈雨さん

アンクルンを演奏する森田さん

アンクルンについて説明する森田さん

「鏡石の誇り」継承誓う

40周年のつどい

「牧場の朝」歌碑建立

町の岩瀬牧場がモデルとなった唱歌「牧場の朝」の歌碑建立から40周年を記念したイベントが、12月3日(日)に町健康福祉センター(ほがらかん)で開催されました。

第1部では、「牧場の朝」の作詞者や、岩瀬牧場がモデルであったことが判明した経緯についてまとめた動画を放映しました。また、町出身のテノール歌手佐藤慈雨さん、ソプラノ歌手の加藤美帆さんと共に、参加者約200人が唱歌「牧場の朝」を歌いました。その後は、唱歌コンサートを楽しみました。

第2部では、県国際交流協会「多文化共生国際交流人材バンク」に登録されている森田美穂さんがアンクルンと呼ばれるインドネシアの竹製の打楽器で、「牧場の朝」を演奏しました。参加者は、実際に楽器の演奏を体験したりしながら楽しんでいました。

産業課・農業委員会・企画財政課の執務室移転について

令和6年1月4日(水)から、産業課及び農業委員会の執務場所が、役場庁舎1階から町勤労青少年ホームに移転します。

電話番号の変更はありませんが、FAX番号が「0248-62-2550」に変更となります。これに併せて、企画財政課の執務場所が役場庁舎2階から1階に移転します。

●問い合わせ先 産業課 ☎ 62-2118 企画財政課 ☎ 62-2117

鏡石まちの駅 **かんかんでらす**

鏡石町中央 245 番地
☎ 0248-94-8110
(営業時間 9時～19時)
定休日：毎月第2火曜日
※営業時間は変更する場合があります。



町の情報をお届け！ **鏡石町公式 LINE**

- ①町からのお知らせや緊急情報を発信！
- ②あなたの質問に「AI」がお答えします！
- ③必要な情報だけ選んで受信できます！



「友だち登録」はこちらから



全13行政区で



町づくり意見交換会

(町政懇談会) を開催

質問や意見の内容	件数
道路の整備・補修・管理に関すること	17
除草・樹木伐採に関すること	13
交通弱者対策に関すること	11
空き家対策に関すること	10
遊水地に関すること	9
健康福祉センター、ごみ捨てに関すること	各8
交通安全、防犯灯の設置・修繕、消防・防災、学校教育に関すること	各6
町の財政、新型コロナウイルス、学校施設に関すること	各5
高齢者・障がい者福祉、農業、町内の公園に関すること	各4
集会所の改修、ふるさと納税、結婚支援、マイナンバーカード、上下水道、公民館・図書館、成田保健センターに関すること	各3
行政区、駅東口整備・自由通路、野良猫対策、町内企業、森林再生事業、鳥見山陸上競技場、給食費無償化に関すること	各2
その他	各1

町民の生の声を町政に

鏡石町の町づくりの方針を町民に伝え、町政への理解を求めるとともに、行政と町民が一体となった町づくりを推進するために、町づくり意見交換会（町政懇談会）を開催しました。

意見交換会は、10月4日（水）から11月28日（火）にかけて全行政区で開催され、244人が参加しました。

実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策とし

意見交換会では、令和4年度から始まった第6次総合計

町づくりへの意見を聴取

町長などが、町政について説明し、町民から町づくりに関する多くの質問や意見が寄せられました。

198件の意見が出されました

意見交換会で出された質問や意見は全体で198件あり、左表のとおりです。

今回の町づくり意見交換会（町政懇談会）で出された質問や意見では、「道路の整備

Q 町健康福祉センターについて

A 保健センターなど公共施設の集約をしたため面積が大きくなっている。駐車場が広いのは、福祉避難所としての機能を考えることである。

Q 空き家対策について

A 空き家にも2種類あり、まずはリフォームなどして利活用し、空き家にならないことが重要である。どうしても所有者がわからないものについて、町で対応できるように12月議会に条例を上程している。

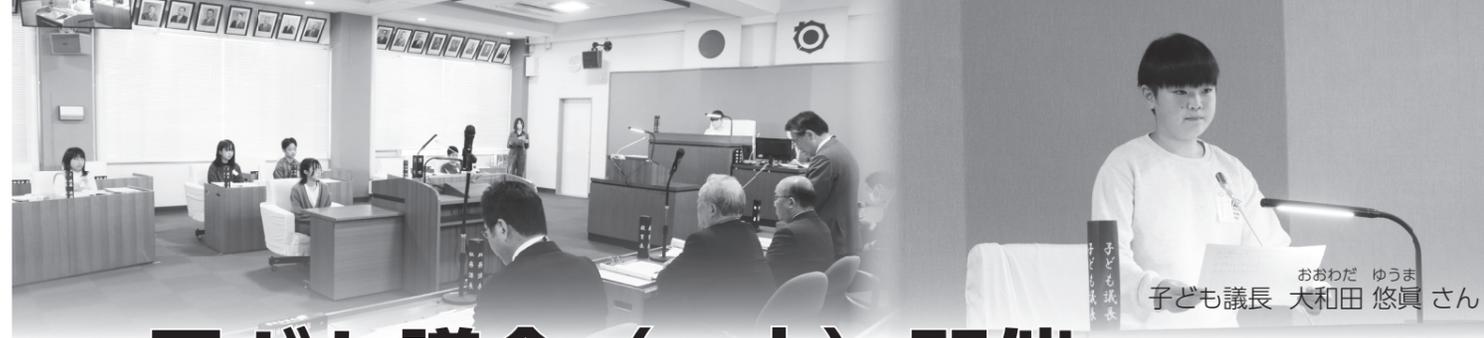
質疑応答・主な内容

Q 交通弱者対策について

A 70歳以上の運転免許返納者を支給しているほか、町社会福祉協議会では週3回「ゆうあいバス」を運行している。高齢者の足の確保は大事なことなので検討している。

Q 補修・管理に関すること

A 補修・管理に関する「除草・樹木伐採に関すること」、「交通弱者対策に関すること」などのほか、町政全般について、多くの質問や意見が出されました。



子ども議会（一小）開催

～子ども目線の意見を町政へ～

子ども議長 大和田 悠真 さん

町内の小学生が、普段の生活で気になっていることや改善してもらいたい点を町長たちに直接質問する「子ども議会」が、11月28日（火）に町議会場で開かれました。

第一小学校6年生の6人が子ども議員として登壇し、町の安心安全や税金の使い方などについて尋ね、木賊正男町長、渡部修一教育長が一つ一つ答弁しました。

また、今年は、子ども議長として大和田悠真さんが議会の進行を務めました。子ども議員たちは緊張しながらも堂々と発言し、質問をしていました。今回は子ども議員の質問と答弁内容を紹介します。

1番
おおなか
大中 樹
議員

Q 税金を給食の無償化に使うことはできませんでしょうか。給食費がなくなる分、家庭で習い事などにお金を使えるようになると思います。

A 教育長 町では、今年から小中学生2人目以降の半額

2番
つのだ
角田 理緒
議員

Q 公園の整備はどのようになっているのか教えていただきたいです。以前遊んでいた時に、草や枝が伸びていて転んだりしたことがあります。

A 町長 公園の種類によって異なりますが、強風が吹いた後や大雨の後などは、危険箇所がないか確認し、管理業者や行政区の人たちと連携し適正な管理に務めています。

3番
あいた
會田 佑斗
議員

Q 不時沼公園のように、前山公園にも時計を設置してほしいです。暗くなる前に、時計で時間を確認して、家に帰ることができると思います。

4番
はしもとのあ
橋本 乃愛
議員

Q 鏡石町は街灯が少ない通りが多いと、友達とも話しています。町内にもっと街灯を増やすことができれば、安全に暮らせると思います。

A 町長 防犯灯は、町内に約1600箇所設置しており、毎年10箇所程度新設しています。できる限り通学路を優先して設置を進め、地域の安全安心に取り組みでいきたいと思っています。

5番
ささとう
佐藤 璃朋
議員

Q 町の空き家対策について教えてください。中に入っけがをしたり、古くなった建物が倒壊したりしたら、大変

だと思っています。

A 町長 町内には約90件の空き家があります。適切な管理を家主にお願いしています。が、応じてもらえなければ、危険な空き家には、近づかないようにしてください。

6番
わたなべ
渡部 結
議員

Q 歩行者用の信号機の設置の検討をお願いしたいです。登校で使っている不時沼交差点の横断歩道には歩行者用信号機がないので、安全に渡れるようにしてほしいです。

A 町長 不時沼交差点は歩行者用信号機がありませんが、設置は県の公安委員会が担当しているため、町では毎年要望を行っています。要望を継続しつつ交通団体や須賀川警察署と連携し、事故を減らせるように広報活動を続けていきたいと思っています。



地元ごはんレシピコンテスト

食育活動盛り上げる

12月9日(土)に町健康福祉センター「ほがらかん」において、町と郡山女子大の連携事業である「牧場の朝の町かがみいし地元ごはんレシピコンテスト」の最終審査が行われました。

応募総数 175 点の作品の中から、慎重かつ厳正なる書類審査を行い、8 名が最終審査に臨みました。

審査の結果、小・中学校の部では、石塚心陽さん（鏡石二小2年）「きくらげ入り炊き込みご飯」、一般の部では、笠間明日香さん（郡山女子大附属高2年）「米粉クレープで紅白」がそれぞれ最優秀賞を受賞しました。

コンテストの入賞者



考案したレシピを作る参加者



約 200 人が聴講 桂幸丸さん、翔丸さん招き文化講演会

須賀川市出身の落語家・桂幸丸さん、弟子の翔丸さんを迎えた「文化講演会」が12月1日(金)、町健康福祉センターで開かれました。

講演会は2部構成で行われ、第1部では、今年真打ちとなった翔丸さんが「時そば」という落語を披露して、笑いを誘っていました。

第2部では、幸丸さんが、自身の幼少時代や経験談などを面白おかしく、ときに毒舌を交えながら話しました。また、「野口英世伝」と人気の方言についての話も披露し、会場を笑いの渦に巻き込んでいました。

会場いっぱい集まった参加者



落語「時そば」を披露する桂翔丸さん



故郷福島について語る桂幸丸さん

被災した「農村婦人の家」を改修 笠石上集会所が開所

12月17日(日)、「鏡石町農村婦人の家」を集会所に改修した「笠石上集会所」の開所式が行われ、笠石区関係者など19人が参加しました。式では、関係者による記念撮影が行われ、その後、藤島直人笠石上組副総代から「開所式を迎えることができ、ご尽力いただいた皆様に感謝申し上げます。地域コミュニティや災害時の拠点として活用していきたいと思っております」と挨拶がありました。

完成した笠石上集会所



故根本重郎さんに旭日単光章

12年の議員活動たたえる

町議会副議長などを務めた故根本重郎さんの12年の尽力を称えて、旭日単光章の叙勲伝達式が、12月12日(火)に行われ、長女・小檜山絵里子さん、二女・近内絵美子さんに勲記と勲章が手渡されました。

根本さんは、平成11年から町議会議員を3期12年務め、震災時には副議長として町民目線の復旧・復興に尽力しました。



叙勲伝達を受けた小檜山絵里子さん（左から2人目）と近内絵美子さん（同3人目）

各種スポーツ大会結果

【町総合スポーツ大会 バウンドテニス大会】

12月3日(日) 鳥見山体育館（4チーム19名参加）

▽優勝：シクラメン

（芳賀正吉、吉田福男、石淵祐子、古川恵美子、芳賀眞智子）

▽2位：牧場

（小林健雄、吉田喜一郎、橋本まち子、大橋京子、皆川昌子）

▽3位：オレンジ

（滝口智之、栗林孝至、西村順子、影山洋子、深谷礼子）

会員募集中だモ〜♪



※鏡石町体育協会は、22 団体が加盟し、子どもからシニアまでスポーツに係る様々な活動をしています！詳細は、下記までお問い合わせください。

体育協会事務局 ☎62-7636

斎田一男さんに県功労賞

少年スポーツ活動に貢献

12月8日(金)、斎田一男さんが、長年にわたりスポーツ少年団の活動の活性化のために企画・指導に努めた方に贈られる、県スポーツ少年団功労者賞を受賞しました。

斎田さんは、町スポーツ少年団本部発足当時から役員として尽力され、町教育委員長としても少年スポーツ活動の促進に大きく貢献されました。また、鏡武館では館長を歴任し、自身も研さんを積まれました。



表彰状を受け取る斎田一男さん（左）



スクールインフォメーション ～学校だより～

「岩農生と考えるみらいの農業計画」開催 岩瀬農業高校

11月22日(水)本校において、第1回福島大学連携プロジェクト「岩農生と考えるみらいの農業計画」を開催しました。この取り組みは、福島大学在学中で本校令和3年度卒業生の星萌生さんが所属するグループからの依頼を受け実現しました。

岩瀬農業高校と福島大学の学生が協力して、川内村の地域課題を解決できる活動を共に行っていく予定です。これからどのようにプロジェクトが進んでいくのか、楽しみです。



子ども議会に参加しました！ 第一小学校

町では、毎年、子どもたちに町づくりに関心を持ってもらうために、「鏡石町子ども議会」を開催しています。6年生は、11月28日(水)に、「鏡石町子ども議会」に参加してきました。子ども議会では、代表の子ども議員6名が質問し、町長さんが答弁をしてくださいました。

子どもたちは緊張感が漂う議会議場の様子を傍聴し、答弁内容を真剣に記録していました。貴重な体験をすることができました。



親子で聞くネットリスク教育講演会 鏡石中学校

12月2日(土)にネット健康問題啓発者養成全国連絡協議会・公式インストラクターである小杉一浩氏をお招きして、ネットリスク教育講演会を行いました。今回は、授業参観に替えて保護者の方にも生徒と一緒に講演を聞いていただきました。

講演では、スマートフォンの利用時間と生活習慣や心身の状態との相関関係、インターネットを長時間やることで脳や健康に与える影響などについて、データやエビデンスをもとに分かりやすくお話いただきました。

ネットやスマホは今の生活に欠かせないものになっていますが、その付き合い方について自分自身でコントロールしようとするよい機会となりました。



様々な体験学習 第二小学校

2学期、様々な体験学習を実施しました。ムシテックワールドに出かけての全学年の理科教室、学校応援団の皆様の協力をいただいていた4年生俳句教室や6年生ミシンの学習、地域の方々と交流しながらの2年生町探検、福島県サッカー協会のコーチに指導いただいた下学年JFAキッズプログラムなど、学校の中だけでは経験できない貴重な体験を通して、子ども達は多くのことを学び、成長しています。



5年理科教室
「ビー玉万華鏡作り」

下学年 JFA キッズプログラム

4年俳句教室

～いつでも どこでも 誰でも いつまでも学べる鏡石～



今月のピックアップ 司書おすすめの2冊を紹介します！



「ヨシ 3万7千キロをおよいだ ウミガメのはなし」

あすなる書房

リン・コックス：文 リチャード・ジョーンズ：絵
いわじょう よしひと：訳

あみにかかってしまったアカウミガメを、日本の漁船の猟師がみつけて「ヨシ」と名づけ、ケガが治るまで数ヶ月間、保護しました。ヨシはこの後、南アフリカにある水族館に預けられ、20年間過ごしましたが、やがて発信器をつけて、海へかえされることに。すると、思いも寄らない方角へ泳ぎ始め…。実在するウミガメの驚くべき物語です。



「やまをうごかしたミン・ローさん」

好学社

アーノルド・ローベル：作 こみや ゆう：訳

むかし、大きな山のふもとにミン・ローさんと奥さんが暮らしていました。大きな山から岩や石が落ちてきて、家の屋根に穴が開き、雨漏りするのです。二人はとても困っていました。

ある日、奥さんから、村にいる物知りの賢者に、山を動かす方法をきいてきてほしいと頼まれたミン・ローさんが尋ねると、賢者は、いろいろな策を授けるのですが…。オチがゆかいな中国風の絵本です。自分で読むなら小学校1年生くらいから。

図書館からのお知らせ

●丸テーブルの展示

1月の丸テーブルの展示テーマは「雑学のススメ」です。知らなくても困らない、でも読めば面白い雑学の本を展示いたします。

「サイコロの1の目が赤いのは日本だけ」「中華料理の回転テーブルは日本生まれ」「太宰治は芥川賞をもらうために懇願する手紙を書いた」など…雑学知識満載の本を、どうぞ手に取ってご覧ください。

●児童室前の絵本展示

1月の児童室前の絵本展示のテーマは「冬の絵本」[節分]の2本立てです。

母うさぎとはぐれてしまった子うさぎは、後ろを振り返らずに必死に走っていきます。キツネとフクロウに追いかけているからです。野生の子うさぎの力強い生き方を描いた絵本「ゆきのよあけ」。

今日は節分の日。急いで学校から帰ったきりちゃんはおばあちゃんと一緒に「えほうまき」を作ります。

節分の行事を楽しむ家族を描いた絵本「おばあちゃんのえほうまき」。

楽しい絵本をたくさん展示します。ぜひ親子で展示コーナーをのぞいてみてください。

●スペシャル展示コーナー「本の福袋」

毎年恒例でご好評いただいている「本の福袋」(貸出本・ささやかなプレゼント入り)を、今年も実施いたします。子ども用から大人用までご準備いたしますので、普段読まないジャンルや、図書館員おすすめの本のとの出会いをお楽しみください。

数量に限りがございます。なくなり次第終了となりますので、ご了承ください。

皆さまのご来館をお待ちしております

●図書館ニュース

【「蔵書点検」による休館のお知らせです】

2月13日(火)～18日(日)は、毎年実施している「蔵書点検」のため、休館いたします。

図書館に所蔵しているすべての資料を点検する作業を行いますので、この期間は貸出しできません。

本・DVDなど、借りているものを返却することはできます。閉館中は、図書館エントランス近くにあるブックポストにご返却ください。

期間中、利用者の皆様には、大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

2月20日(火)からは、通常通り開館いたします。

牧場のあーさー♪ “まちの文化財探訪記” と行く

鏡石町内には、先人たちの残した貴重な文化財が数多くあり、次の世代に伝えるため、保護・保存には町民の皆さんの協力が必要です。

『温故知新』新しきまちづくりの糧となることを願い、町の文化財を紹介していきます。さあ、皆さんも牧場のあーさー♪と一緒に文化財を訪ねましょう。

【第15回】^{に い だ そ う し き ら い こ う せん ぞん ず そ う}仁井田双式来迎三尊図像^{ま が い た ひ}磨崖板碑 (所在地：鏡田字仁井田 319)

県道 289 号線から、槻ノ木橋を渡る手前で北に入り、釈迦堂川のすぐ東側の段丘に当文化財があります。案内看板が立っているところから竹林をかき分けて斜面を上がると、地面が少し平になっていて、多数の墓石が据えられています。正面一番奥の岩肌を見ると長方形に窪んでおり、中心部分によく目を凝らすと、双式の来迎三尊図が直接彫り込まれているのが確認できます。

石碑は全国に数多く分布していますが、双式来迎三尊図という形式は須賀川・鏡石地区のみに分布するものです。そして、その中でもこうして岩に直接彫り込む「磨崖板碑」であるのは全国でも当文化財のみとなっており、貴重な資料だと言えます。

阿彌陀如来を中尊とし、脇侍として向かって右に観世音菩薩、左に勢至菩薩を従えており、死者の霊を西方浄土へ送る来迎図となっています。現在は摩滅が進み確認が困難ですが、嘉暦

4 (1329) 年の墨書名がありました。鎌倉時代、当地域にも仏教思想が浸透していたことがうかがえます。



双式の阿彌陀如来像は全国唯一なんだモ～



牧場のあーさー♪
の「ここが Point ♪」
「林の中にひっそりと佇んでいて、なんだか神秘的な雰囲気だモ～」
●問い合わせ先
町公民館 ☎ 62-2031

スマートフォン教室



スマートフォンの基本操作やカメラ、マップ機能、LINE、人気アプリなどの使い方について学びます。スマホにチャレンジして、日常をステップアップしてみませんか？

開催場所 町健康福祉センター

第1回 1月11日(木) 10時～12時 ※定員 15名

スマホの基本操作、LINE 実践編、マップ機能紹介、経路探索体験、防災対策

第2回 1月25日(木) ① 10時30分～12時30分
② 14時～16時

①【午前】はじめてのスマホ体験 ※定員各 10名
②【午後】スマホの基本とLINE

スマートフォンを持ってなくても参加できます！



※参加費は無料です。
※定員になり次第、応募を締め切ります。

●問い合わせ先 企画財政課 ☎ 62-2117

保健師だより

あなたの健康支えます!!

◆◆ 感染症予防に努めましょう ◆◆

冬場は空気が乾燥しており、風邪や季節性インフルエンザ、胃腸炎などの感染症が流行しやすい時期です。新型コロナウイルス、季節性インフルエンザをはじめとする感染症は、十分に気を付けていても、誰でもかかる可能性があります。

【感染防止の基本】

- ① 体調不安や症状がある場合は、無理をせず、自宅で療養あるいは医療機関を受診しましょう。
- ② その場に応じたマスクの着用や咳エチケットの実施
外出時はマスクを携帯し、必要に応じて、いつでもマスクの着用ができるようにしましょう。
- ③ 換気、密集・密接・密閉（三密）の回避は引き続き有効
特に不特定多数の人がいるところでは、換気（空気の入れ換え）、人との間隔を空けましょう。
- ④ 手洗いは日常の生活習慣に
食事前や家に帰った時などには、まず手を洗い、20～30秒程度かけて、流水と石鹸で丁寧に洗いましょう。
- ⑤ 適度な運動、食事などの生活習慣で健やかな暮らしを
一人一人の健康状態に応じた運動や食事、禁煙など、適切な生活習慣を理解しましょう。



●問い合わせ先 健康環境課 保健師 ☎ 62-2115

◎自家消費野菜等食品放射能測定結果について

11月に実施された町内産の自家消費食品放射能検査の結果は、右表のとおりです。国の暫定基準値 100ベクレル/kgを超える数値が検出された食品は、0件でした。また、井戸水の検査実施はありませんでした。

なお、検査に出される際には、正確な判定を行うため、食材 100グラム以上が必要となります。付いた土（泥）などを洗い流し、食べられない部分はできるだけ取り除いた水分などを含んでいない調理前の材料をご持参ください。

※材料の量や状態などで正確な判定ができない場合や町外産の食材を持参された場合は、参考測定扱いとしての結果報告となりますのでご承知願います。

食品名	件数	検出件数
あずき	1	0
合計	1	0

※次回より3か月ごとの報告になります。

●問い合わせ先 健康環境課（健康福祉センター内）☎ 62-2115

赤ちゃんのほっと相談会開催

赤ちゃんのほっと相談会では、育児の中での疑問や不安なこと、赤ちゃんの成長発達、授乳や離乳食について保健師・助産師・管理栄養士に相談することができます。また、お子さんの体重・身長も測定できますので、児童館へ遊びに行くついでに、お気軽にご相談ください。

※鏡石町に住所がある方限定になります。

- 【対象】 1歳までの赤ちゃんとその保護者
【持ち物】 母子手帳、バスタオル、お出かけセット
【場所】 鏡石町健康福祉センター（ほがらかん）2階 キッズスペース「つどいの広場」
【日程】 令和6年1月16日(火) 10:00～11:00
令和6年2月14日(水) 10:00～11:00
令和6年3月12日(火) 10:00～11:00



●問い合わせ先 鏡石町子育て世代包括支援センター（健康環境課）保健師・助産師 ☎ 62-2115

町育英資金奨学生の募集について

☎ 教育委員会 ☎ 62-3459

町では、令和6年度入学予定者及び在学者の育英資金奨学生を次のとおり募集します。

●対象者

令和6年度に高等学校、高等専門学校、専修学校、短大、大学に進学予定者及び在学者

●募集人員 若干名

●応募資格

- ①町内に引き続き1年以上住所を有し、学術優秀で品行方正な方
- ②経済的な理由で修学が困難な方（所得制限あり）
- ③他の奨学金を受けない方
- ④連帯保証人及び保証人がいる方（連帯保証人及び保証人としての資格を満たす方となりますので、内容についてはお問い合わせください）

●応募方法

次の書類を教育委員会に提出してください。

- ①育英資金貸付願書・履歴書（教育課にあります）
- ②調査書（在学している学校から発行されるもの）
- ③合格通知書（入学予定者の場合）
- ④家計を支えている方（両親等）の所得を証明できる書類（令和5年分）
- ⑤連帯保証人及び保証人の所得を証明できる書類（令和5年分）等

●返還方法

卒業後1年間猶予し、借用期間の3倍以内の期間で返還。医学、歯学、薬学（薬学は修学期限6年のもの）及び高等専門学校は貸付期間の2倍以内の期間で返還（貸与資金は無利子です）。

●募集期間 2月1日(休)から2月29日(休)まで

水道メーター検針のお知らせ

☎ 上下水道課 ☎ 62-2348

1月13日(土)から20日(土)までの予定で水道メーターの検針を実施します。

町が委託した検針員（腕章着用）が検針に伺いますので、メーターボックスの開閉が出来るよう、周囲の整頓等についてご協力をお願いします。



町健康福祉センター開館記念「防災講演会」開催のお知らせ

☎ 総務課 ☎ 62-2111



町では、下記のとおり防災についての講演会を開催します。参加をご希望の方は、総務課まで、お申込みください。

- 日時 1月21日(日) 13時30分～15時
- 場所 町健康福祉センター
- 参加費 無料
- 講演内容 「コミュニティ・防災で命を守る！」
- 講師 東京大学大学院 客員教授 松尾 一郎 氏
- 講演内容 「鏡石町の災害リスク」
- 講師 気象予報士・防災士・気象キャスター 齋藤 恭紀 氏
- 司会 福島テレビアナウンサー 大久保 薫子 氏

※参加を希望される方は、電話またはメールで総務課までお申込みください。

※メールでお申込みされる方は、件名に「防災講演会参加」、本文に氏名（代表者名）、参加人数を入力し、「somu@town.kagamiishi.lg.jp」宛てにお送りください。

国の教育ローン（日本政策金融公庫）のご案内

☎ 教育ローンコールセンター ☎ 0570-008-656

国の教育ローンは、高校、短大、大学、専修学校、各種学校などへの入学時または在学中にかかる費用を対象とした、国の公的な融資制度です。

- 融資額 1人につき350万円以内
- 場所 年2.25%（令和5年11月1日現在）
- 返済期間 18年以内
- 返済方法 毎月元利均等返済（ボーナス時増額返済も可能）

※詳しくは、コールセンターまでお問い合わせください。

低所得世帯に対する価格高騰重点支援給付金（追加給付分）について

☎ 福祉こども課 ☎ 62-2210

町では、長期化するエネルギー・食料品等の物価高騰に直面する低所得世帯に対し、特別給付金を支給することにより、生活の追加支援を行います。

- 給付額 一律7万円
 - 支給対象者
 - ①令和5年度住民税非課税世帯 世帯全員の令和5年度分の住民税均等割が非課税である世帯
 - ②家計急変世帯 令和5年1月以降に予期せず家計が急変し、世帯全員の収入が住民税非課税相当となった世帯
- ※令和5年12月1日時点で鏡石町に住民票がある世帯が対象となり、1月下旬から2月上旬にかけて、対象世帯へ申請方法を案内できるよう準備を進めております。
- ※国から示された住民税均等割のみを納税する世帯への10万円給付、18歳以下の子どもを扶養する低所得世帯への子ども1人当たり5万円の給付については詳細が決定次第改めてご案内します。

令和5年分確定申告について

☎ 税務町民課 ☎ 62-2114

町では、所得税と町県民税の確定申告を2月16日(金)から3月15日(金)まで町勤労青少年ホームで実施します。

この相談は、令和5年中の所得を申告していただくもので、申告した内容が令和6年度の町県民税や国民健康保険税などの課税基礎となります。詳細については、広報かがみいし次号にて掲載いたします。



町健康福祉センター開館記念「福島県立医科大学連携事業医学講演会」開催のお知らせ

☎ 健康環境課 ☎ 62-2115

鏡石町出身で、福島県立医科大学保健科学部学部長の矢吹省司先生を講師にお招きし、下記のとおり講演会を開催します。参加をご希望の方は、健康環境まで、お問い合わせください。

- 日時 1月15日(月) 15時～16時30分
- 場所 町健康福祉センター
- 参加費 無料
- 講演内容 「腰痛と肩こりについて」
- 講師 福島県立医科大学保健科学部 理学療法科学学部長 矢吹 省司 氏



くらしの情報

- i n f o r m a t i o n -

東日本大震災で被災した家屋に対する固定資産税軽減措置の終了について

☎ 税務町民課 ☎ 62-2114

東日本大震災により、被災証明書で半壊以上の認定を受けた被災家屋については、平成24年度課税分から、その被災程度に応じて固定資産税額のもととなる課税標準額に「損耗減点補正率」を適用し、税額の軽減を行ってまいりましたが、この軽減措置については、令和5年度課税分をもって終了します。

つきましては、軽減措置の終了に伴い令和6年度課税分から税額が上がることとなりますので、あらかじめご了承ください。

献血にご協力ください

☎ 福祉こども課 ☎ 62-2210

県内では、輸血に必要な血液が慢性的に不足しており、献血によって、できるだけ多くの血液を確保する必要があります。

町では、次のとおり献血を行いますので、町民の皆様のご協力をお願いします。

- 日時 1月21日(日) 11時30分～16時00分
- 場所 イオンスーパーセンター鏡石店
- 献血できる方 下記の採血基準表のとおりです。当日の問診の内容によっては、献血をご遠慮いただく場合があります。また、高血圧・花粉症等で服薬している場合でも当日の体調と、医師の診察により献血ができる場合もありますので、お問い合わせ下さい。

種類	全血献血	
	400ml	200ml
年齢	男性 17歳～69歳※ 女性 18歳～69歳※	16歳～69歳
体重	男女ともに50kg以上	男性 45kg以上 女性 40kg以上
間隔	前回献血時より、 男性は12週間後 女性は16週間後 の同じ曜日	前回献血時より、 男女とも4週間後 の同じ曜日

※65歳以上の方の献血は、60歳～64歳の間に献血経験がある方に限ります。

※複数の献血者の血液をあわせて1人の患者さんに輸血すると、副作用の可能性が高くなることから、400ml献血へのご協力をお願いいたします。

※本人確認のため、身分証明証（運転免許証、保険証等）の提示をお願いすることがあります。

広 告

HOPE 中学生（5教科対応可） 鏡石中学校から徒歩3分
1クラス4名までの少人数個別指導

ホープ学習塾

1クラス最大4名までの少人数制です
1人1人に合わせて丁寧に指導いたします
成績が上がる最適な方法を一緒に見つけましょう

※ほとんどの塾が無い学年でキャンセル料の学年も
ございますので、まずはお電話にてお問い合わせください
（必ず一定の期間はキャンセル料がかかります）

TEL 0248-94-5022

広 告

甘熟いちご 石井いちご園

贈答用委託発送承ります！

石井 文訓
福島県岩瀬郡鏡石町高久田 123
TEL 0248-62-3917 FAX 0248-62-6030
URL http://www.ishii-farm.com

映画「オレンジ・ランプ」無料上映会開催

☎ 福祉こども課 ☎ 62-2210



認知症の正しい理解を！

鏡石町・天栄村認知症初期集中支援チームでは、認知症の普及啓発を目的とした、映画「オレンジ・ランプ」の無料上映会を開催します。

この映画は、若年性アルツハイマー型認知症の主人公やその家族が、悩み葛藤しながらも生活の中で工夫したり、周囲の理解を得たりしながら、本人らしい暮らしを始める過程を描いたものです。認知症ご本人には希望と勇気を、そのご家族には気付きを与えてくれる作品です。また、認知症に直面していない人にとっても、「自分ごと」として考え、認知症に対する誤解や思いこみを解くきっかけを与えるストーリーとなっています。

映画上映にあわせて、当日は認知症に関する講演会・相談会についても開催します。ぜひ、福祉こども課までお申し込みください。



- 日時 2月17日(土) 13時30分～(2時間程度)
- 対象者 鏡石町民・天栄村民
- 定員 200名
- 場所 鏡石町健康福祉センター 多目的室
- 申込期限 2月2日(金) ※作品の詳しい内容についてはこちら⇒



空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律が令和5年12月13日より施行されました。

空き家は放置せず、「仕舞う」・「活かす」で住みよい街に。

除却 活用

特定空家に加えて管理不全空家も指導・勧告の対象となりました。

\\ 空き家発生! //



管理不全空家
窓や壁が破損しているなど、管理が不十分な状態。



特定空家
そのまま放置すると倒壊等の恐れがある状態。



市区町村からの指導に従わず、勧告を受けてしまうと固定資産税の軽減措置が受けられなくなります。

固定資産税等の軽減措置の対象外

空き家の対処に困ったら、早めに空き家のある市区町村の窓口、または不動産・相続などの専門家へ相談を。

空き家対策に関する情報はホームページをご覧ください。

🔍 空き家対策 国土交通省



鏡石町内に“空き家”をお持ちの方へ 鏡石町空き家バンクとは…



空き家情報募集中!

鏡石町内にある空き家の売却や賃貸を希望する物件所有者から、物件の情報を町に登録していただき、町ホームページ等へ掲載して利用を希望する方へ情報を提供する制度です。

※詳しい内容については、町HPよりご覧ください。



●問い合わせ先 企画財政課 ☎ 62-2117

固定資産税の各種届出について

☎ 税務町民課 ☎ 62-2114

固定資産税は、毎年1月1日に土地・家屋・償却資産を所有している方に賦課される税金です。次のような方は2月29日(木)までにお申し出ください。内容によって、別途書類の追加提出が必要となる場合がありますので、お問い合わせください。

【令和5年中に建物を解体した方】

●家屋滅失届

未登記の家屋(住宅、倉庫、作業場等)を12月31日までに取り壊した場合

【固定資産の所有者が亡くなられたご家族の方】

●相続人代表者届

亡くなられた方の所有していた固定資産の相続登記が12月31日までに完了していない場合

●家屋課税名義人変更届

未登記家屋について令和6年以降の課税名義人を変更する場合

【令和5年中に太陽光発電設備(パネル等)を設置した土地の所有者の方】

売電を目的として太陽光パネル等を設置した土地の所有者の方については、令和6年度の土地評価額に変更(自家用発電設備は除く)が生じますので、設備を設置したことが分かる書類をお持ちください。

【償却資産の申告を忘れずに】

農業や工場、商店、賃貸業などの事業を営んでいる個人や会社の方が、その事業のために所有している事業用資産を償却資産といい、土地・家屋と同様に固定資産の課税対象になります。

1月1日現在で鏡石町内に償却資産を所有している方は、1月31日(水)までに償却資産申告書を提出してください。廃業等ですべての資産がなくなった場合も申告が必要です。

申告用紙が必要な方や不明な点がある場合は、お問合せください。



「男の料理教室」開催

☎ 花みずき会 会長 稲田 ☎ 62-3702

今回は、開催日が節分ということで、恵方巻を作ります。

町内在住または町内に勤務されている60歳以上の男性(先着10名)の参加をお待ちしています。

年が開けて最初の開催となります。ぜひ、ご参加ください。

- 日時 2月3日(土)9時～
- 場所 町健康福祉センター
- 会費 500円
- 持参物 マスク、エプロン、バンダナまたは三角巾



「医療費のお知らせ」(医療費通知)の送付について

☎ 福島県後期高齢者医療広域連合 ☎ 024-528-9025

福島県後期高齢者医療広域連合では、被保険者の皆様に医療費や健康に対する関心を深めていただくために、受診された医療機関からの請求書に基づき作成した、毎年1回「医療費のお知らせ」を送付しています。

お手元に医療費のお知らせが届きましたら、内容をご確認のうえ、ご不明な点や誤りがあった際には、福島県後期高齢者医療広域連合までご連絡ください。

- 対象 令和5年1月～12月の間に、保険診療を受けた福島県後期高齢者医療広域連合の被保険者
- 内容 受診年月、医療機関等名称、診療区分、医療費(10割)総額、自己負担相当額等
- 通知時期 令和6年2月下旬から順次発送

- ※医療費のお知らせを受け取ったことによって発生する手続きはありません。
- ※医療費のお知らせは、原則再発行しませんので、無くさないように大切に保管してください。
- ※確定申告を急がれる場合は、領収書により申告手続きをお願いいたします。
- ※医療費控除の詳細に関することは、最寄りの税務署などにお問合せください。

統計調査員を募集しています

☎ 鏡石町統計調査員協議会 (事務局：町総務課) ☎ 62-2111

鏡石町統計調査員協議会では、統計に関して理解と熱意を持って、国が実施する統計調査の業務に従事して下さる方を広く募集しています。

統計調査員は、国勢調査や経済センサス、工業統計調査など、各種統計調査が実施されるごとに、国または県から統計調査員として任命され、調査票の配布や回収、回収した調査票の点検、整理などの業務に従事していただくこととなります。調査業務終了後は内容に応じて調査員報酬が支払われます。

町の統計調査員となられた方には、国や県からの調査員募集について優先的にご案内しますが、統計調査への従事は強制ではありませんので、可能な範囲でご協力いただければ結構です。

町統計調査員協議会への入会をご希望の方は、担当職員による簡単な面接や統計調査業務についての説明を行いますので、お気軽に町総務課までご連絡ください。

●募集対象

鏡石町内在住の概ね25歳～60歳の方で、統計調査に理解と関心のある方

慶弔だより

令和5年11月鏡石町届出分

よろこび

地区	赤ちゃん	お父さん	お母さん
男の子			
中町	岩谷 蓮斗 亨	真花	
本町	佐浦 誠悠 元泰	瑞希	
女の子			
旭町	吉田 千穂 瞬	美咲	
前山	渡辺 燈菜 秋也	玲美	

かなしみ

地区	氏名	年齢
中町	黒沢 貞男	80
中町	橋本 敏子	84
桜町	橋本 正孝	76
鏡沼	小林 寛	76
鏡沼	青木 キヨノ	95
岡ノ内	小島 道子	75
仁井田	正木 清	69
鯉が沼	遠藤 ミツイ	101
成田東	添田 辰昭	70
成田	鶴沼 弘子	84

この欄への掲載を希望しない方は、届出の際にお知らせください。

「2024 福島県民手帳」販売中！

県統計協会が発行している福島県民手帳を販売しています。ご希望の方は町総務課に直接お申込みください。

- 1冊 770円 (税込) (カレンダー版、横罫版)
- ※なくなり次第販売終了
- 総務課 ☎ 62-2111

火災・救急事故

(R5.11.30 現在)

火災	8件 (1)
救急	463件 (503)
水害	0件 (0)

() は前年同期の件数

「火を消して 不安を消して つなぐ未来」 (全国統一標語)

交通事故

(R5.11.30 現在)

件数	17件 (4)
死者	0人 (0)
傷者	17人 (1)

() は前年同期の件数

「わたります 止まるやさしさ ありがとう」 (交通安全年間スローガン)

人口と世帯数

(R5.12.1 現在)

人口	12,075人 (-10)
世帯数	5,927人 (-7)
人口	6,148人 (-3)
世帯数	4,479世帯 (2)

() は前月との比較

納税

- ・町県民税 (4期)
 - ・国民健康保険税 (7期)
 - ・公共下水道受益者負担金 (4期)
 - ・介護保険料 (7期)
 - ・後期高齢者医療保険料 (6期)
- の納期限は1月31日(火)です。
下記の金融機関での口座振替が便利です
夢みなみ農業協同組合・須賀川信用金庫・東邦銀行・大東銀行・福島県商工信用組合・ゆうちょ銀行

東京かがみいし会設立40周年記念企画



復刻！ふるさとの思い出 vol.1

このコーナーでは、鏡石町出身者で結成された「東京かがみいし会」の会員みなさんがふるさとの思い出を語り、紹介します。



千葉県銚子市在住 佐藤 紘行 さんご家族 (笠石区出身 36歳)

私は、昭和62年に生まれてから、高校を卒業するまでの間の約18年間、鏡石町に住んでいました。

子どものころには、鳥見山公園の池で友達とザリガニ釣りをしたりして楽しみました。特に心に残っているのは、サッカーの国体が鳥見山で開催されたときに、試合を観に行っていたことです。選手たちのプレーするところを見てその姿に憧れ、自身も中学校ではサッカー部に入部しました。

鏡石町には、今も年に数回帰省していますが、その度に自然や人の温かさを感じています。時代に合わせて変化しなければいけないところもあると思いますが、その反面、変わらないことの重要性についても、この町に帰ってくるたびに気付かせてもらっています。

鏡石町は、陸上競技場に温水プール、図書館、最近だとほがらかんなど、町民が利用できる施設が充実していると思うので、その施設を通じて町民同士の関わり合いが深まって欲しいと思います。

みんなで参加！

みんなで作ろう！！

広報かがみいし

みんなの広場

ハッピーバースデー 1月生まれ



石原 蘭乃ちゃん (令和3年1月11日生まれ)



圓谷 脩真くん (平成31年1月26日生まれ)



斑目 蓮叶くん (令和5年1月10日生まれ)



飛澤 歩杜くん (令和3年1月4日生まれ)



佐藤 凧紗ちゃん (令和2年1月17日生まれ)



星 陽太くん (平成31年1月25日生まれ)

広報クイズ

隠れ「牧場のあーさー」を探せ！

この広報紙の中に、シルエットとなった「牧場のあーさー」が5体隠れています。全て見つけた方の中から抽選で2名の方に町の特産品をお送りします。

●応募方法

ハガキまたはメールに必要事項を記入して応募
ハガキ宛先：鏡石町役場総務課 広報担当
(〒969-0492 鏡石町不時沼 345)
メールアドレス：smile_k@town.kagamiishi.lg.jp

●必要事項

クイズの答え (5ページ分の牧場のあーさーのいるページ番号)、住所、氏名、年齢、電話番号、
「私の冬の楽しみ方」について教えてください。

●注意事項

- ①このページの「牧場のあーさー」はカウントできません。
- ②シルエットの大きさは一定ではありません。

●応募期限

1月16日(火)必着

●12月号の正解

7、9、11、15、17

シルエットの「牧場のあーさー」

●当選者の発表【敬称略】

関根 ヒロ (岡ノ内)、中山 進一 (境)

※今回のプレゼントは「岩瀬牧場の楚人冠ヨーグルトのセット」です。後日郵送いたします。

ハッピーバースデー写真、ペット写真募集

2月に誕生日を迎える小学校就学前までのお子さんとお愛するペットの写真を募集します。

応募先 〒969-0492 鏡石町役場総務課 広報担当
メール smile_k@town.kagamiishi.lg.jp
応募期限 1月16日(火)

問い合わせ先 総務課 ☎ 62-2111 FAX 62-6553

※お子様のお名前のお読み仮名を必ず記入してください。

広告

在宅療養支援診療所 よしだ総合診療・在宅ケアクリニック
鏡石町不時沼 217-1 (JA あいりすホール向かい)

院長 吉田 孝司 (44歳・成田出身) ☎ 0248-62-2508

夜10時まで診療☆年中無休☆日・祝日も診療！！
24時間365日対応、往診・訪問診療もできます！
内科/心療内科/外科/小児科/皮膚科

	診療時間	月～金	土日	祝日
午前	9:00～12:00	○	○	○
午後	14:00～18:00	○	○	○
夜間	19:00～22:00	○	○	○

◎完全予約制です。気軽にお電話ください。

◎当院はジェネリック医薬品を推奨しております。

広告

令和3年7月オープン！利用者＆訪問看護師、募集中！
うつくしま訪問看護ステーションかがみいし

「訪問看護ステーションほのぼの」

管理者 久保木 亜梨沙 ☎ 080-5845-3844

◎医療保険または介護保険を利用して、看護師による様々な在宅ケアが受けられます。(健康観察・リハビリ・点滴・口腔ケア・ネイルケアなど)
◎ご用命の方は、主治医またはケアマネジャー、鏡石町地域包括支援センター「あんしんかん」にご相談ください！

【経営母体】鏡石町不時沼 217-1

一般社団法人健康情報総合評価機構 理事長 吉田孝司

鏡石町本町 193
クインズコート 102
(いちい鏡石店となり)

令和6年

1～2月

かがみいし
カレンダー

広報に掲載された写真は無料で差し上げます。ただし、郵送の場合は切手を貼った返信用封筒が必要です。

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
1/14 心配ごと相談 13:30 健康福祉センター	15 福島県立医科大学連携事業医学講演会 15:00 健康福祉センター	16 けんこうイージー教室“ジャンプ” 9:00 健康福祉センター けんこうイージー教室 10:00 健康福祉センター 赤ちゃんのほっと相談会 10:00 つどいの広場 けんこう貯筋教室 14:00 池田記念病院	17 3～4か月児健診 13:30 公立岩瀬病院	18 認知症に関する相談窓口 9:30 健康福祉センター 筋トレ教室 13:30 健康福祉センター 子ども議会(第二小学校) 13:45 議会議場	19	20
21 街頭献血 11:30 イオンスーパーセンター鏡石店 防災講演会 13:30 健康福祉センター	22	23 けんこうイージー教室“ステップ” 10:00 健康福祉センター けんこう貯筋教室 14:00 池田記念病院	24	25 スマートフォン教室 10:30 健康福祉センター 3歳児健診 13:00 健康福祉センター スマートフォン教室 14:00 健康福祉センター	26 オレンジカフェあーさー 10:00 ウエルシア岩瀬鏡石店 子育て講座クッキング教室 10:00 健康福祉センター	27 
28	29	30 けんこうイージー教室“ジャンプ” 9:00 健康福祉センター けんこうイージー教室 10:00 健康福祉センター 生き生き子育て教室① 10:00 健康福祉センター けんこう貯筋教室 14:00 池田記念病院	31	2/1 生き生き子育て教室② 10:00 健康福祉センター 筋トレ教室 13:30 健康福祉センター	2 1・2歳児健康相談 9:30 健康福祉センター	3
4	5	6 生き生き子育て教室③ 10:00 健康福祉センター	7	8	9	10
11 <建国記念日>	12 <振替休日>	13	14 赤ちゃんのほっと相談会 10:00 つどいの広場	<p>つどいの広場について</p> <ul style="list-style-type: none"> ●開催場所 町健康福祉センター ●開催日 毎週(火)～(日) 9時～16時 ●定休日 毎週(月)、毎月第4(土) 		

広報かがみいし 2024.1 No.755

Kagamishi Town Public Relation Magazine

発行/福島県鏡石町役場 〒969-0492 福島県岩瀬郡鏡石町不持345番地
電話/0248(62)2111(代表) 編集/総務課
URL/https://www.town.kagamishi.iukushima.jp/
印刷/角和田印刷 広報かがみいしは、再生紙を使用しています。



農地バンクは地域農業の未来を応援します!

「農地バンク」を活用しましょう!

農地バンクは、地域計画に位置付けた受け手に対して、農地を貸したい人から借り受け、農地の集約化を進めます

出し手(農地を貸したい方)

契約が明確で、安心して農地を貸せます。

受け手(農地を借りたい方)

契約・賃料精算事務の軽減が図られます。その他各種補助金の要件となっています。

相談
お問合せ

公益財団法人福島県農業振興公社(福島県農地バンク) 〒960-8681 福島市中町8番2号
TEL.024-521-9845(中通り・会津担当) TEL.024-521-9843(浜通り担当) TEL.024-503-0421(被災12市町村担当)
※または、農地の所在する各市町村農政担当課・各JAまでご相談ください。



携帯・スマートフォンはこちらから
<http://www.fnk.or.jp>

相続したので誰かに頼みたい

高齢で農業をやめたい

農地を集約して作業を効率化したい!

農地を借りて規模拡大をしたい!